

(昨年の様子)



新新徳新聞

第54号 2011年9月

発行日：2011年8月31日(第1版第1刷)

目次

- 1面 健康まつり開催日決定
夏祭り(3階病棟)
介護教室のご案内
- 2面～3面 (特集)
回復期リハビリ病棟
- 4面 夏の一次救命処置講習
看護部ケーススタディ発表
ピアノコンサート



今年の健康まつりは、 **10月16日(日)**に開催します。

毎年恒例の健康まつりを今年度は10月16日(日)に開催することに決定いたしました。

昨年は、「健康わっしょい来てくだ祭り!!みんな元気に新徳まつり」というテーマで尾花沢市出身で歌手の奥山えいじさんや清流さけがわ太鼓の皆さん、堀内田植踊り保存会の皆さんなどに出演していただき、会場は大いに盛り上がりました。

今年も当院職員と健康友の会役員の皆さんで協力し、患者さんやそのご家族、そして地域の方々に楽しんでいただけるような病院祭にしようと計画しております。

皆さんのご来場をお待ちしております。なお、病院祭の詳細い内容につきましては後日ご案内いたします。

新庄最上地区徳洲会グループ
ケアワーカー会主催

介護教室

介護を受けないための体作り

日時

①9月4日(日)
午前10時～

②10月2日(日)
午前10時～

会場

グループホーム
ふきのとう

お問合せ
介護老人保健施設
舟形徳洲苑
(電話) 0233-35-2228
(担当) 叶内



皆さん笑顔がいっぱい、楽しい時間を過ごせたようです。

当院職員によるよさこいソーランの演舞に始まり、3階病棟で実習中の学生によるダンス披露、スイカ割り、そして最後は皆さんで様々な歌を合唱しました。おやつは、もちろんスイカでした。



当院職員による
よさこいソーラン



スイカは
硬かったなあ。

楽しい夏祭り♪3階病棟♪

看護師を目指す方へ
徳洲会の奨学金制度を利用しませんか?



●対象

看護師等養成学校に入学予定または在学する学生で、卒業後に徳洲会グループ病院への入職を希望される方。

●貸付限度額

月額5万円
(養成学校の修業年数)

●返済の免除

免許取得後、貸付期間と同期間グループ病院に就業した際は全額返済免除。
(給与は規定通り支給)

●応募受付期間

随時受付けております。

詳しくは当院総務課までお問合せください。

新庄・最上地域で初開設 回復期リハビリテーション病棟

平成 23 年 7 月 1 日、当院は新庄・最上地域で初めての回復期リハビリテーション病棟を開設いたしました。今回は、この病棟の特徴と現在の様子をご紹介します。



病棟内の機能訓練室でリハビリ



回診中の様子



回復期リハビリテーション病棟とは、
**手術後または発症後早期の患者さんに、
集中的にリハビリテーションを行う専門病棟です。**

一般病棟とは異なり、専任の医師・専従の療法士が配置され、看護スタッフと共同してリハビリテーションを計画し、これに基づいて密度の濃い訓練を集中的に行います。訓練室で行われるリハビリだけではなく病棟での生活リハビリも行き、家庭復帰や社会生活復帰の促進を図ります。

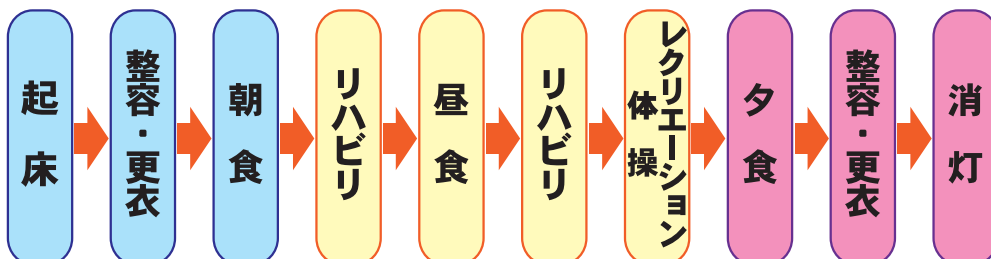
対象となる疾患については、下の表をご覧ください。

対象となる疾患と入院限度日数 (疾患に応じて、入院できる期間が定められています。)

疾 患	発 症 後 手 術 後	入 院 限 度 日 数
脳血管疾患、脊髄損傷、頭部外傷、 くも膜下出血のシャント手術後、脳腫瘍、脳炎、急性脳症、 脊髄炎、多発性神経炎、多発性硬化症等	2 ヶ月以内	150日
高次脳機能障害を伴った重症脳血管障害、 重度の頸髄損傷頭部外傷を含む多部位外傷の場合	2 ヶ月以内	180日
大腿骨、骨盤、脊椎、股関節(人工関節等)又は膝関節の骨折	2 ヶ月以内	90日
外科手術又は肺炎等の治療時の安静による廃用症候群	2 ヶ月以内	90日
大腿骨、骨盤、脊椎股関節又は膝関節の神経、筋又は靭帯損傷	1 ヶ月以内	60日

1日の流れ ~病棟での生活すべてがリハビリになります~

更衣の訓練と生活リズムを整えるため、
可能な限り日中は普段着、夜間は寝衣に着替えていただきます。



幅が広い廊下を使って、周囲を気にせず歩行訓練等ができます。



入院した時、回復期リハビリテーション病棟ではどんなスタッフが、どのようなサポートをしてくれるのですか？



チームとして協力し、患者さんが自分らしい生活を取り戻せるようにサポートします。

■ 医師

患者さんの医学的な治療や健康管理。意見をまとめ、治療、リハビリの方針決定。

■ 看護師

健康管理、病気に関する生活指導。早期離床を支援し、セルフケアの自立を援助。

■ 介護福祉士

患者さんの身の回りの介助。病棟生活の中でもリハビリの成果を生かせるよう務める。

■ 医療相談員

患者さんや家族の経済的・心理的・社会的相談。地域や家庭において、自立した生活ができるよう入院(棟)時から退院へ向けて介入する。

■ 管理栄養士

患者さんのリハビリ状況や栄養状態を評価し、栄養プランを作成。また、食事の動作、摂取量に合わせ栄養状態の改善、嚥下機能の改善を支援。退院時、食生活の提案や栄養相談を行う。

■ 理学療法士

基本動作(寝返り、起き上がり、立ち上がり)、移動(歩行、車椅子駆動、階段昇降等)能力を向上させるための運動療法、物理療法を行う。家庭や職場復帰に向けて、家屋評価・環境整備。

■ 作業療法士

心身機能や応用動作(食事、排泄、更衣、整容、入浴等)能力の回復を図る。家庭や職場復帰に向けて、家屋評価・環境整備。

■ 言語聴覚士

摂食嚥下障害(飲み込み)、高次脳機能障害、構音障害、失語症などの患者さんの機能を維持・向上させるために、リハビリテーションや検査、アドバイスなどの援助を行う。

■ 薬剤師

薬の効果の説明や必要に応じて飲み方の指導を行う。

「開設後の病棟について」

開設当初、病院全体の患者数が減少しており、回復期の対象となる患者さんも少なく、不安もありました。しかし、転棟して来られた患者さんとじっくり関わり、各々の希望に沿ったリハビリや看護・介護をすることができました。

専従の療法士と協力して、専門リハビリ以外にも農作業のプロである患者さん達と一緒に病院敷地内の畑作りや、車イスでもできるバレーボール等の軽運動に取り組んでいます。個人差はありますが、これらを行うことで、想像以上に早いペースでの回復が見られています。既に自信がついて自宅へ退院された方もいらっしゃいます。

現在は、患者数も25名になりました。他院からの紹介患者さんはまだ少ない状況ですが、院内に対象となる患者さんもいらっしゃいますので徐々に増えていくのではと考えています。

最後に、地域の医療機関の方々にはぜひ当病棟の患者さんが回復している様子を見ていただきたいと思います。私たち回復期リハビリテーション病棟のスタッフは試行錯誤しながらも患者さんの機能向上に向けて努力しておりますので、来院された際にはいつでも病棟見学にお越しください。

6階 回復期リハビリテーション病棟
看護師長 早瀬 明美



「患者さんと畑作り、これもリハビリです」



「患者さんは、農作業の先生」



「1ヶ月後」



入職2～3年目看護師による ケーススタディ発表会を開催



8月5日(金)午後5時より、当院2階会議室にて入職2年目から3年目までの看護師8名によるケーススタディ発表会(看護部教育検討委員会主催)が行われました。



↑約30名の先輩看護師が出席。発表後には質疑応答、さらに講評を受けました。

「あなたはAEDを使えますか？」 14校で一次救命処置講習を実施

子供たちの夏休みが近づくと、最上地方の各学校から「夏休みのプール開放や部活動に備えて、AED(自動体外式除細動器)の使い方や胸骨圧迫(心臓マッサージ)の方法を教えてほしい。」というご依頼を多数受けます。
今年、6月10日の最上町立満沢小学校から、7月27日の金山町立金山小学校までの計14校で、一次救命処置の講習を実施しました。(参加者数は合計476名)



↑新庄北高校でのデモンストレーション(7月12日)各部活動の代表生徒など51名が参加しました。

「院内に響く音色」 初夏のコンサート開催

次回のコンサートは、12月上旬に開催を予定しております。皆さんのご来場をお待ちしております。



6月14日(火)、ピアノニストの山季布枝さんと岳本恭治さんをお招きし、院内ピアノコンサートを開催しました。昼の部には127名、そして夜の部には46名の方々にご来場いただきました。
今回は、「F.リスト生誕200年を記念して」というテーマでリストの「ヴェネツィアとナポリ」や「愛の夢」、ベートヴェンの「月光」などに加え、昼の部では会場の皆さんが歌えるお馴染みの「花笠音頭」などを演奏していただきました。

